

やまもと

9

No. 418

★キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち

●今月の主な内容

- P 2 津波浸水世帯・長期避難世帯の申請受付のお知らせ
- P 4 新山下・坂元両駅周辺地区市街地整備工事ほか
請負契約の変更議案を可決
介護保険料の賦課誤りについてのお詫び
- P 5 医療費助成の更新申請の時期です
忘れずに手続きをしましょう!
- P10 シリーズ産業振興 山元産業の再生・発展への道 ②
- P12 まちの話題
- P18 平成26年度 特定健診等および結核・肺がん検診・
胃がん検診のお知らせ
- P20 暮らしの情報
- P28 花釜音頭保存会が仙台七夕まつりで花釜音頭を披露

『シャボン玉で輝く家族の笑顔』

子どもも大人もみんなで遊び隊 (関連記事 P13)

～「チーム山元」心をひとつに～

『津波被災住宅再建支援制度』 津波浸水世帯・長期避難世帯の申請受付のお知らせ

対象者

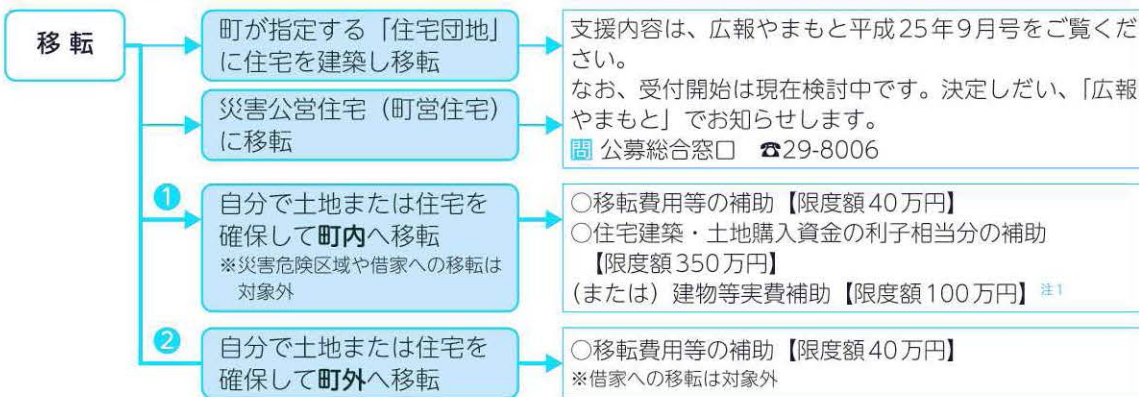
対象者の方には、個別にご案内します。ご不明な方は、下記までお問い合わせください。

受付順	対象となる方	申請できる補助内容	今後の予定	個別案内
⑤-1	津波浸水世帯の方	住宅ローン利子相当分補助、建物実費補助、移転費補助	10月から予約対応	9月下旬発送予定
⑤-2	長期避難世帯の方	住宅ローン利子相当分補助、建物実費補助、移転費補助	12月から予約対応	10月下旬発送予定

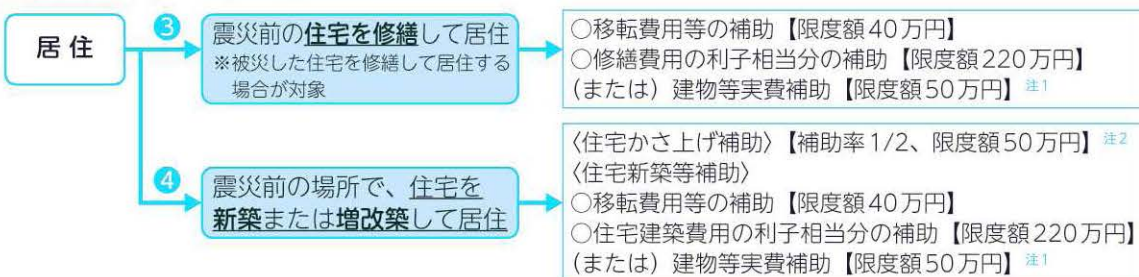
※津波浸水世帯（津波浸水区域の方）とは…

町が発行するり災証明において半壊以上とされた世帯で、東日本大震災義援金の第3次配分を受けた世帯。

津波浸水区域・長期避難世帯に指定された方の住宅再建内容



津波浸水区域の方のみ



注1 (対象経費－被災者生活再建支援制度の加算支援金) × 1/10

注2 かさ上げ補助に関するお問い合わせは、まちづくり整備課(☎37-5111)までお願いします。

☆留意事項☆

津波浸水世帯の方・長期避難世帯に指定された方の相談・受付について、個別・完全予約制で対応しますので、担当者名を記載した書類を個別に送付します。

まずは、ご自身の住宅再建状況、今後の住宅再建方法について、「津波浸水区域の方は①、②、③、④」「長期避難世帯の方は①、②」のいずれに該当するか、担当者までご連絡いただき、津波浸水世帯の方は10月以降、長期避難世帯の方は12月以降の受付予約をお願いします。

☎ 被災者支援室 生活再建支援班 ☎ 29-8003

「山元東部地区」農地再生の後押しに期待 「復興芝生」初出荷迎える

東日本復興芝生生産事業株式会社が、津波被害を受けた沿岸地域で昨年6月から試験栽培に取り組んできた芝生の出荷時期を迎え、8月18日(月)、記念すべき初出荷を祝した式典が同社事務所敷地内(牛橋区)で行われました。

同社は、町が現在整備を進めている山元東部地区の農地再生を後押ししようと、本町出身の造園会社経営者ら5人が共同出資して



“復興芝生”初出荷を祝し、関係者らがテープカット
(大坪社長・右から3人目)

昨年4月に設立したもので、現在牛橋・花釜区内の沿岸地域5カ所(計6ヵ所)で芝を栽培しています。

式典には、同社のほか町や地元の関係者など約30人が出席。初出荷にあたり、牛橋区出身の大坪征一社長は「あの震災後の状況から本日の初出荷まで無事こぎ着けられたのは、関係者皆さんのご支援があればこそです。わが社としては、この芝生生産事業を通じて、

これからも故郷山元町に恩返しをしたい」と力強く決意を表明。また、来賓として出席した齋藤町長は「この復興芝生の出荷を通じて全国にわが町の復興のつち音」が発信できることをとてもうれしく思っています。この事業が山元東部地区農地再生の一翼を担い、さらには東北一の芝生の産

地に成長されることを期待しています」と祝辞を述べました。

引き続き、初出荷を祝い関係者によるテープカットが行われ、参列者が見守る中、トヨタスタジアムで活用される芝生100平方メートルを積んだトラックが愛知県豊田市に向け出発しました。

なお、同社では、将来的に100ヘクタールへ栽培面積の拡大を目指しており、地域経済の活性化と雇用の創出が期待されています。



「山元東部地区」農地再生の後押しに期待

☎ 産業振興課 農政班
37-11119

磯浜漁港に 待望の漁船が全船出揃う

復旧工事が進む磯浜漁港に、今年3月に完成した水産物荷捌所および共同利用漁具倉庫に続き、これまで進められてきた共同利用漁船の整備が全て完了し、待望の15艘全船がこの度出揃いました。

漁協では、漁業再開に必要な刺し網やハモ籠等漁具の準備を進めているほか、漁業者の皆さんも秋サケ漁をはじめとする本格的な漁業の再開に向け準備を進めており、少しずつではありますが、漁港内にも活気が戻り始めています。



整備が完了した共同利用漁船

☎ 産業振興課 地域振興班
37-11119

いちご生産の 本格復活に向けて



秋の出荷に向けて！

今年の4月末、全てのいちご団地の施設が完成し、現在、11月の出荷に向けて育苗作業が行われています。

4月に引き渡しを受けた若生健志さん(山下区)は、「土耕から高設ベンチへと、これまでとは勝手の違う栽培方法となりますが、全国の皆さんの支援で整備していただいたハウスだということをお忘れず、頑張っておいしいいちごを栽培し、山元町の復興をアピールしたい」と力強く意気込みを語っていました。

今年11月、本町を代表するブランドである「仙台いちご」が本格的に復活します。

☎ 産業振興課 農政班
37-11119

新山下・坂元両駅周辺地区市街地整備工事ほか請負契約の変更議案を可決

第1回山元町議会臨時会

8月12日(火)、平成26年第1回山元町議会臨時会が開催されました。

本臨時会では、新山下・坂元両駅周辺地区市街地整備工事ほか請負契約の変更議案2件が審議され、原案どおり可決されました。

議案の主な内容は、次のとおりです。

(1)新山下駅周辺地区市街地整備工事ほか請負契約の変更

○昨年9月の意向調査の結果により、移転希望者の減少が確認されたことに伴う造成面積を0・4畝減少

○地盤沈下対策に係る盛土量を約88000立方メートル増量

○新市街地との接道に伴う国道6号交差点改良工事を新たに追加

○追加工事および未同意者に係る用地取得に不測の

日数を要する見込みがあることから、末工期を1年延長

(平成27年3月31日)

↓平成28年3月31日

(2)新坂元駅周辺地区市街地整備工事ほか請負契約の変更

○新市街地から県道へ接続する2橋の拡幅工事等に伴う造成面積を0・3畝増加

○軟弱地盤改良工に係るくい本数の増量(6313本)

○新市街地との接道に伴う国道6号交差点改良工事を新たに追加

○追加工事および未同意者に係る用地取得に不測の日数を要する見込みがあることから、末工期を1年延長

(平成27年3月31日)

↓平成28年3月31日

介護保険料の賦課誤りについてのお詫び

このたび、介護保険料の賦課事務において、一部過大賦課により被保険者の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

対象となる方々につきましては、既に保険料の修正を行っておりますとにも、過大賦課分に係る還付手続きのご案内を差し上げておりますので、お手数をおかけいたしますが、お手続きいただきませうよう引き続き申し上げます。よろしくお願い申し上げます。

今後は、1日も早い信頼回復と再発防止に向け、より一層のチェック体制の強化を図るなど、事務処理に万全を期するよう努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

問 保健福祉課 保険給付班

☎ 37-11113



臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金の申請はお済ですか？

7月1日(火)から申請を開始しています「臨時福祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」については、申請期限が9月30日(火)となっております。

まだ申請がお済みでない

方は送付しています申請書(請求書)の裏面「対象者診断チャート」をご確認いただき、申請を行ってください。

なお、「ご不明な点がありましたら、保健福祉課すこやか福祉班までご連絡ください。

問 保健福祉課

☎ 37-11113

秋の交通安全運動が全国一斉に展開されます！

実施期間

9月21日(日)～30日(火)までの10日間

交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(火)

運動の重点

- (1)夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- (2)全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (3)飲酒運転の根絶



交通安全に努めましょう!!
(昨年の交通安全鼓笛パレードの様子)

問 危機管理室

☎ 29-8002

宮城県南サミットが 開催されました！

8月1日(金)、宮城県南4市9町の首長が一堂に会し、各市町や圏域が抱える行政課題等について調査・研究・意見交換を行い、課題を解決することで県南部の発展につなげていくことを目的とした「宮城県南サミット」が七ヶ宿町「水と歴史の館」にて開催されました。

18回目を迎えた今回は、河北新報社の一力雅彦社長からの講演「震災復興と報道の現場から」を聴講し、災害時の情報発信について研究したほか、村井知事を交えての交流会では各市町が抱える行政課題について活発な意見交換が行われました。



課題解決に向け
県南4市9町が強力にタッグ

今後も、町が抱える課題を1日でも早く解決できるよう、県および県南4市9町が連携していきます。

問 企画財政課 企画班
☎ 37-11118

1市3町の首長や 議長が常磐線復旧状 況を視察

8月4日(月)、山元、巨理両町、福島県相馬市、新地町の1市3町の首長や議長らでつくる常磐線北部促進期成同盟会(会長・齋藤山元町長)の総会が町内で開かれました。

総会では、常磐線の休止ルートについて「1市3町が緊密に連携し、一刻も早い開通を実現する」との特別決議を採択しました。

総会後には、内陸移設する町内の常磐線新ルートの工事現場を視察。

JR東日本常磐復興工地区の石川区長を招き、常磐線復旧工事の進捗等について説明を受けたほか、実際の工事現場を視察し、新山下・新坂元駅周辺の高架や駅の構造などの説明を受けました。



説明を受ける会員首長ら



着々と工事が進む高架橋

早ければ10月ごろには新山下駅付近に高架橋の骨格が見えてくる予定とのことです。

問 常磐線北部整備促進期成同盟会事務局

(企画財政課内)
☎ 37-11118

医療費助成の更新申請の時期です 忘れずに手続きをしましょう！

各種医療費助成受給者証の有効期限は毎年9月30日までとなっています。今年度は、更新申請の受付を次の日程で行いますので、忘れずに手続きを行ってください。なお、受給資格者には「医療費受給資格登録(更新)申請書」を送付します(9月中旬送付予定)ので、当日(持参)ください。

月日	受付時間	対象者	会 場
9/24 (水)	9時 ～ 15時	乳幼児、心身障害者、 母子父子家庭 医療費助成受給者	役場 仮庁舎 第1会議室 (1階)
9/25 (木)	9時 ～ 15時 17時 ～ 19時 夜間受付	心身障害者医療費助 成受給者 乳幼児、心身障害者、 母子父子家庭 医療費助成受給者	
9/26 (金)	9時 ～ 15時	乳幼児、心身障害者、 母子父子家庭 医療費助成受給者	坂元公民館 第3会議室 (2階)

※夜間受付は働いている等の理由で日中來れない方を優先にしています。
※町外に避難し、該当日に來庁できない方については事前にご連絡ください。

【乳幼児医療費】

☆0歳～就学前児童

【心身障害者医療費】

☆身障手帳1・2級および3級の内部障がい者

☆療育手帳「A」所持者

☆特別児童扶養手当1級の該当者

【母子・父子家庭医療費】

☆今年度末時点で18歳以下の児童およびその児童を扶養している方

※所得が基準額以上の方は助成の対象外となります。

問 保健福祉課

すこやか福祉班

☎ 37-11113

【お詫びと訂正】 本紙8月号5頁に掲載の「平成26年度敬老会開催のお知らせ」に次の誤りがありました。お詫びいたしますとともに、訂正いたします。
【誤】 招待者 77歳～以上の方 (平成26年3月31日現在の年齢)
【正】 招待者 77歳～以上の方 (平成27年3月31日現在の年齢)

町内中小企業者の皆さんへ 中小企業向けの融資 制度をご活用ください

町内で事業を営んでいる中小企業者の皆さんを対象とした「山元町中小企業振興資金」制度の融資条件等について、ご紹介します。

○融資を受ける資金の使途

および貸付期間

- ① 運転資金 7年以内
- ② 設備資金 10年以内

○融資の限度額

1企業につき、
1000万円以内

○貸付利率

- ①、②ともに年2・2割

○町からの利子補給
①、②ともに、貸付利息年2・2割のうち、町から1割の利子補給を受けることができます。

○保証料の補給

保証協会の保証料については、①、②ともに、町が全額補給します。

☎ 37-11119
問 産業振興課 地域振興班



仙台・宮城「伊達な旅」 春キャンペーン 2014実施結果

4月から6月まで実施した「仙台・宮城「伊達な旅」春キャンペーン2014」の観光客の入込数は、県全体として719万人で、昨年比3・1割減、震災前の平成22年との比較では3・2割減となり、震災前の水準にはあと一歩届かないものの、震災での大きな落ち込みを回復し、観光の再生は進みつつあります。

このキャンペーンに本町も参加し、誘客キャラバンやスタンプラリー等さまざま

町の復興応援隊!

全国からの派遣職員の 皆さんを紹介します

町では8月、新たに3人を「チーム山元」のメンバーに迎え、復興まちづくりに取り組んでいます。(8月末現在・63の自治体等から115人)

東京都新宿区

震災復興企画課

8月1日～11月30日

内坂 翼さん



復興庁 宮城復興局

事業計画調整室

8月1日
～平成27年3月31日

村田 和人さん



(株)パナソニック

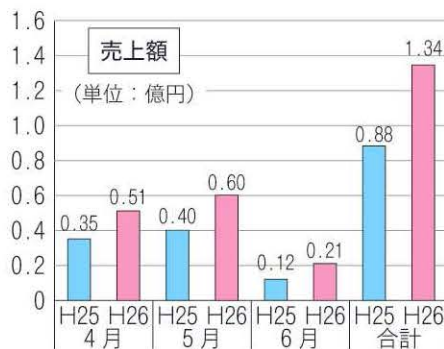
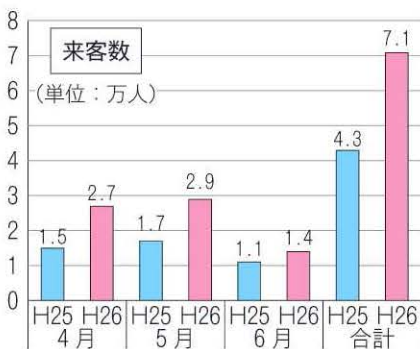
産業振興課

8月1日
～平成27年3月31日

南條 守さん



皆さん、よろしくお願いします!



まな取組みを行いました。本町の成果について、関係団体へのアンケートを取りまとめた結果、左図のとおり来客数、売上額は、昨年度より増加しましたが、その一方で、「効果が感じられない」、「効果があつたかどうか分からない」等の意見もありました。

アンケート結果

◆ 回答率 65割(17/26件)

この結果を踏まえ、町では、町民の皆さんと観光PRのあり方についてご相談しながら、これまで以上に町のPRに取り組んでいきますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

☎ 37-11119
問 産業振興課 地域振興班

9月は廃棄物不法投 棄防止強化月間です

廃棄物の不法投棄は、私たちの清らかな生活環境の破壊につながり、法律でも禁止されています。

町では、県などと協力し、不法投棄防止のための巡回パトロール等を実施しますが、不法投棄はなかなか後を絶ちません。

このすばらしい山元の環境を子どもたちに残すため、不法投棄は、「しない」「やせない」「許さない」という意識を持ち、不法投棄を根絶しましょう。

☎ 37-11112
問 町民生活課 生活班



農地の貸し借りについて

農地中間管理事業がスタートしました

今年度から、「農地中間管理事業の推進に関する法律」の規定に基づき、公益社団法人みやぎ農業振興公社が、県知事から「農地中間管理機構」に指定され、業務を開始しました。

農業者の減少や高齢化が進展する中で地域の農業が持続できるようにするためには、担い手への農地利用の集積・集約化を加速し、農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を促進することが必要です。

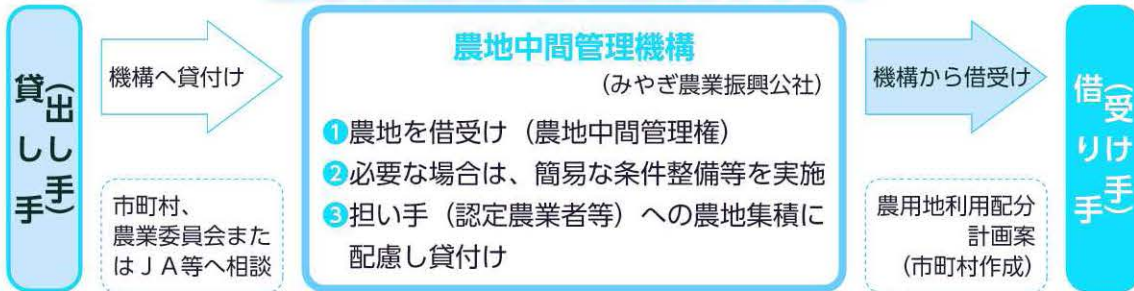
同機構は、農地の貸付を希望する所有者から農地を借り受け、区画を大きくするなど集約する「農用地利用配分計画」を策定し、担い手がまとまりのある形で農地を利用できるように配慮して貸付けを行います。

このため、農地の貸し手や借り手からの申請受付や相談窓口の業務、農用地利用配分計画の原案作成等について、各市町村に一部の業務を委託することになっています。(本町では農業委員会事務局が相談窓口となります)

なお、この制度運用にあたって、農地の貸し手が離農や経営転換など一定の要件に合う場合は経営転換協力金などの支援制度もあります。農地を貸したい、農地を借りて経営を拡大したいという方は、農業委員会事務局までご相談ください。

農地の貸し借りの新しい仕組み！

農地中間管理事業を活用しましょう



中間管理機構とは…

農業構造の改革と生産コストの削減により農業の競争力を強化し、農業を持続可能なものとするため、平成25年12月に「農地中間管理事業の推進に関する法律」が制定されました。

都道府県ごとに「農地中間管理機構」を整備し、地域内に分散・錯綜する農地を担い手等へ集積・集約化して、今後10年間で担い手の農地利用を全農地の8割(宮城県は9割)を占める農業構造を実現することが目標となっています。

農地中間管理機構(みやぎ農業振興公社)は、農地の貸借事業を主体に農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、農業への新たに農業経営を営もうとする者の参入の促進等による農用地の利用の効率化および高度化の促進を図り、その実現を目指して事業を行う法人です。

問 農業委員会事務局 ☎ 37-5117



悩むよりかけて安心 #9110



駐在さん通信

警察の相談窓口では、犯罪や暴力、交通に関する困りごと、悩みごとなど、警察に関する各種相談に応じています。

どこに相談していいのかわからずに一人で悩んでいませんか。そのような時は、#9110番(プッシュリターン)か、☎022-2266-9110にご相談ください。

なお、山下駐在所や巨理警察署に直接ご相談いただいても構いません。

◆各種専門相談電話

- 環境犯罪・悪質商法相談 ☎022-2266-1111
- いじめ110番 ☎022-2221-7867
- 少年相談 ☎022-2221-4970
- 性犯罪被害相談 ☎022-2221-7198

農業基盤整備推進室だより

効率的な水田農業経営を目指して



米価の低迷と担い手不足

米の消費低迷による米価の下落や農業従事者の高齢化、担い手の不足などにより、水田農業経営は厳しい状況にあります。

大規模区画による効率的な農業の展開

このため、今後の農業経営を見据え、小さい区画の水田を大規模な区画にし、効率的な農作業が行える環境を整備するとともに、意欲ある農業者への集積（農作業をお願いします）を推進する必要があります。

北部地区農地整備事業の実施

巨理町との境界から小平地区までの水田は30区画前後の水田が多いことから、宮城県が事業主体となり、1区画の水田に区画を整理します。

工事へのご理解とご協力をお願いします

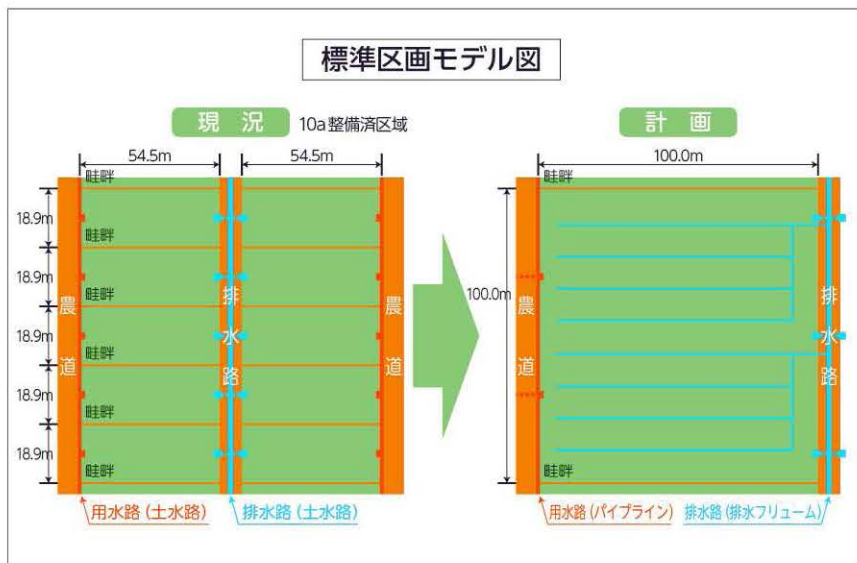
工事期間中は、大型車両の往来や建設重機による作業など、大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。また、危険ですので、工事現場へ立ち入ったり重機に近づいたりしないようお願いします。

○工事期間について

- 青色の区域** 平成26年8月から平成27年3月まで
- 黄色の区域** 平成26年12月ごろから平成28年3月まで

問 農業基盤整備推進室農地整備班

☎ 29-8007
宮城県仙台地方振興事務所
農業農村整備部
☎ 022-706-1252





上下水道事業所からのお知らせ



『 げすいどう みずのみらいを まもるみち 』

(平成26年度の下水道推進標語) 毎年9月10日は「下水道の日」です。

下水道の日とは、下水道の役割や下水道整備の重要性などについて、国民の理解と関心を深めることを目的とした記念日です。

下水道は、お風呂や台所、トイレなど家庭等から出る汚水を下水道管を通して下水処理場に集め、浄化して自然に帰してあげる役割をしています。



	区 分	地 区	利用者数	総人口に対しての普及率
下水道	山元浄化センター	主に町の北部	4,763人	36.24%
	坂元処理場・上平処理場	主に町の南部	1,473人	11.21%
	小 計		6,236人	47.45%
浄化槽	合併処理浄化槽等	下水道が無い地区	3,262人	24.82%
	合 計		9,498人	72.28%

本町の下水道事業

本町では、都市化や産業・経済の発展を背景に、水質汚染や土壌汚染を防止するため、昭和53年度に農業集落排水事業(花釜地区)に着手したのが下水道の始まりです。

現在では、本町の総人口13,140人(平成26年3月31日現在)に対し、約47.45%である6,236人の方が下水道を利用しており、浄化槽と合わせると72.28%の普及率になります。

水道メーターの交換作業にご協力をお願いします

お客様が使用されている水道メーターは、計量法に基づき有効期限が定められています。

有効期限を迎える水道メーターは、上下水道事業所の委託を受けた町内の指定給水工事事業者が交換します。(お客様の費用負担はありません)

交換予定のお客様には、『水道メーターの交換について(お知らせ)』を郵送していますので、ご協力をお願いします。

■交換期間: 12月ごろまで

※メーター交換についてのお願い

- メーターボックス・止水栓の上に物を置かないようお願いします。
- 犬はメーターボックス等から離れたところにつないでください。
- 立会の必要はありませんので、お客様がご不在の場合でも交換させていただきます。
- 交換が完了した世帯には、『水道メーター交換終了のお知らせ』を投函しますのでご確認ください。
- 交換終了後は、少し水を流してからお使いください。

問 上下水道事業所 ☎ 37-1120

山元産業の再生・発展への道②

町では、山元町震災復興計画に基づき、産業振興に関する基本計画の策定を進めてきました。その内容について、先月号からシリーズで町民の皆さんにお知らせしていきます。

計画の基本方針

「交流人口」に着目し、「これに関連する産業を振興することで地域経済の好循環をつくり、町全体の生産と雇用を増大させる」ことを基本方針とします。

交流人口が拡大すると、地域内での消費が増え、消

シリーズ1回目となる先月号では、本町の産業の現状についてお知らせしました。本町の産業構造を分析した結果、生産額で町内産業を牽引しているのは「製造業」で、また雇用を支えているのは「製造業」のほか、「医療・福祉」、「農業」などであることが明らかとなりました。

さらに、震災の影響によって定住人口が減少していることに伴い、消費の減少、各産業の生産額や販売額の減少など、地域経済が悪循環に陥っている状況にあることも分かりました。

2回目となる今月号は、これを解決するための考え方についてお知らせします。

「交流人口を拡大する産業を振興し、
地域経済の好循環をつくる」
～キラリやまもと！まるごといいね～

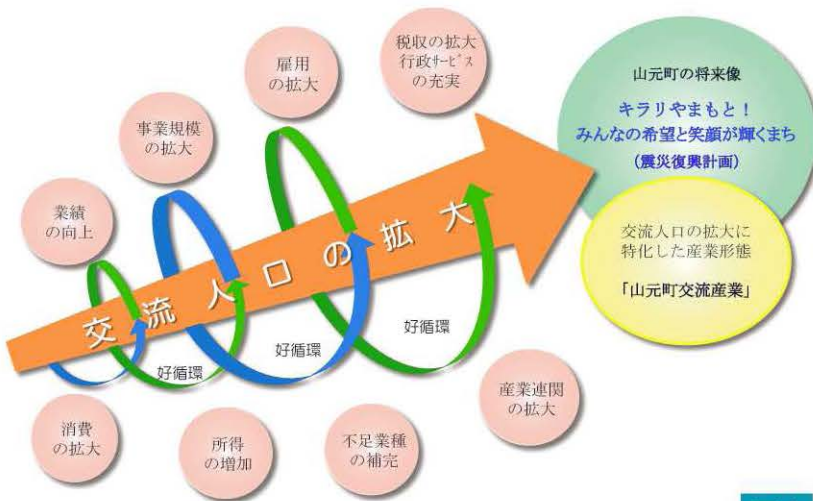


図1

<本町における交流人口拡大の考え方>

町外からの交流人口の拡大

1. 観光客、宿泊客、イベント参加者の拡大
2. 買い物客の拡大
3. 町外からの就業者の拡大

町内における交流人口の拡大

1. 町内で購買、飲食する町民の拡大
2. 地場産品、地元業者を使用する企業の拡大
3. 町民の就業者の拡大

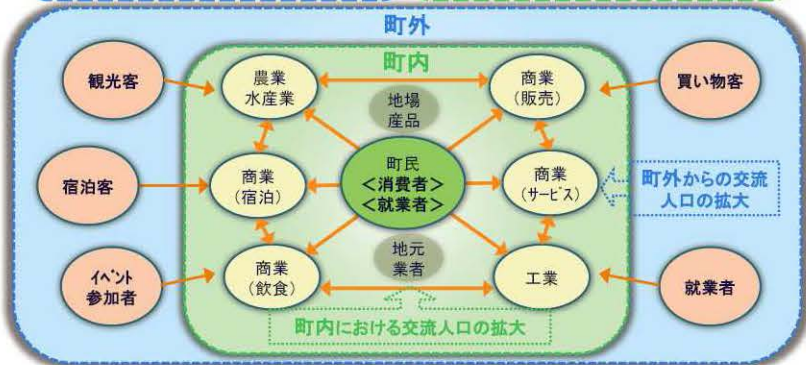


図2

費が増えれば、企業の業績（生産）の向上やそこで働いている人の所得が増加するなどの効果が生まれます。この活動が繰り返され、町内での消費や飲食する町内の消費者、地場産品を使用する事業者等も含めるものとします。

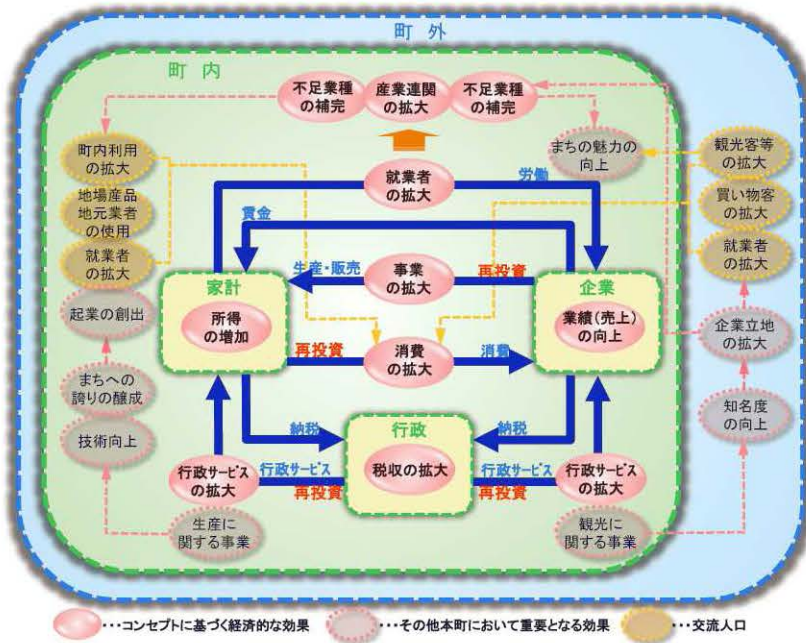
以上により、交流人口拡大に特化した「交流産業」の構築を目指すものです。（図1）

●交流人口の考え方
本計画では、交流人口を観光などで「町外から訪れる人」だけでなく、町内での購買や飲食する町内の消費者、地場産品を使用する事業者等も含めるものとします。

町内外の交流を拡大することで、地域内での消費を増やし、地域経済の好循環を生み出すとするものです。（図2）

図3

<本町における地域経済の好循環の考え方>



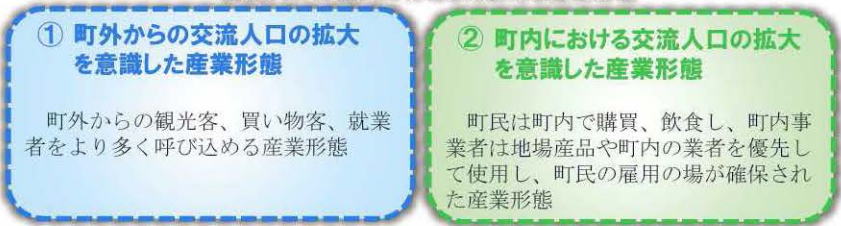
●地域経済の好循環の考え方
 経済活動は、「家計」・「企業」・「行政(政府)」の3つの主体の中で行われます。家計の消費の需要に応じた、企業は商品を生産します。人口が増え、消費が増えると、企業も商品の生産量を増やすため、企業の利益が増加します。企業の生産・利益が増えれば、働いている人の賃金も増加します。

その一部が消費にまわれば、企業はまた生産を拡大するという循環が生まれます。この流れを町内外の交流によって作り、さらに、消費の町外流出を防ぐことで、町内の消費活動を活性化させるとともに、企業利益や家計所得を拡大させ、これを町内で再投資を繰り返すことにより、地域経済の好循環をつくり出そうとするものです。(図3)

●「交流産業」の考え方
 以上のことから、本計画で目指す「交流産業」は、①「観光や買い物など、町外からの交流人口」と②「町民の町内での消費活動の増加など、町内の交流人口」の2つの交流人口を対象とした産業の構築を目指します。

「山元町交流産業」

～交流人口の拡大に特化した新たな産業形態～



企業、町民、行政が共通の想いを携って協働で取り組んでいく。

図4

また、観光・交流は、さまざまな産業と結びつきがあり裾野の広い産業であることから、観光・交流を中心に、関連産業を発展させたり、新たな業種の起業を促したりするなどして、町内で消費や生産が繰り返す。(図4)

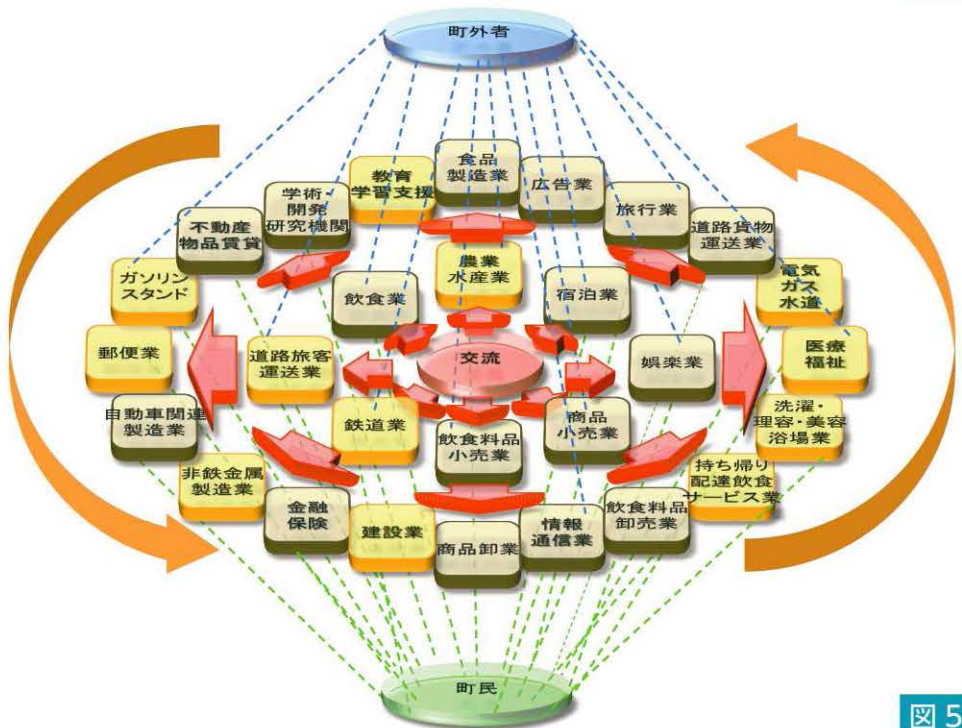


図5

行われる産業形態の構築を目指します。(図5)
 次回、交流産業を発展させる中核的機能等についてお知らせします。

問 産業振興課
 交流拠点整備推進班
 ☎ 37-11119



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

山元町産イチゴの 高付加価値化を目指して

(株)GRAがイチゴのスパークリングワインを開発

先端技術を駆使した施設園芸に取り組む農業生産法人の(株)GRA(代表:岩佐大輝氏)が、イチゴ100%のスパークリングワイン「ミガキイチゴ・ムスー」を開発し、現在販売を行っています。

このスパークリングワインは、同法人が山元町産イチゴを全国区にするために作った糖度や大きさなどを厳選した高品質ブランドイチゴである“ミガキイチゴ”だけを使い醸造したもので、その風味を損なわないため香料や着色料などの添加物は一切していないというこだわりと、イチゴ由来の上品なサーモンピンクの色合いが特徴となっています。

開発のきっかけについて「“ミガキイチゴ”でこれまで誰も取り組んでいなかった商品を生み出したいという強い思いがあり、そこで思い浮かんだのがまだ商品化されていないイチゴ100%のスパークリングワインでした」と振り返る同法人取締役副社長の橋本洋平さん。また、完成したワインについて

「は「イチゴが収穫できない時期でも山元町のイチゴのことがPRできる自信作です」とその仕上がりに自信をみせていました。

さらに橋本さんは、「今後もワインに続くオンラインの商品づくりに取り組んでいくほか、町の基幹産業である農業の活性化に向け、新規就農者に対する支援など農業の新たな担い手育成にも積極的に取り組んでいきたい」と本町農業再生への思いを語っていました。



「いちごの芳醇な香り、さわやかな味わいが特徴の希少性が高いスパークリングワインです。商品は通信販売のほか、町内では、花釜区の橋元商店で購入できます」

自分たちの地域は自分たちで守る

災害時要援護者のための
「地域防災リーダー育成講座」を開催

8月7日(木)、中央公民館大ホールで、各行政区の自主防災会、民生委員、幼稚園・保育所・小中学校や支援学校の防災主任らを対象とした「地域防災リーダー育成講座」(全3回)が開催されました。

町では、東日本大震災の教訓を踏まえ、災害発生時に自力での避難が困難な方を把握し、有事の際の避難支援等に活用しようと、現在「避難行動要支援者名簿」の整備を進めています。今回の講座は、この名簿を活用し避難支援の担い手となる地域の共助力向上を図ることを目的に、町が企画したものです。

第1回目となる今回は、神戸市を拠点に各種防災イベントを企画・運営するNPO法人プラス・アーツの永田宏和理事長を講師に迎え、「多世代でつくる・地域でつくる～楽しく学べる防災イベント・訓練の新しいカタチ」をテーマとした講演を実施。その中で永田理事長は、自らが手掛けてきたさまざまな防災プログラムの事例を紹介しながら、「世代

」を問わず、楽しみながら学ぶこと、そして継続していくことの重要性」を訴えました。

その後のワークショップでは、この日参加した約80人が5つのグループに分かれ、若い世代や子どもも楽しみながら学べる仕掛け満載の防災訓練をそれぞれ体験。従来の防災訓練とは違った、楽しみながら学べる新しい防災訓練のあり方を学んだ1日となりました。



「体験ワークショップでは、身の回りの物で臨機応変に対応する技を学ぶ」

「NPO法人プラス・アーツの永田理事長による楽しく学べる防災の事例紹介」



この講座は、財団法人自治総合センターの助成金「平成26年度コミュニティ助成事業」を活用して実施しています。このコミュニティ助成事業は、宝くじの普及広報事業費を財源として、コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報を図ることを目的として実施されているものです。



夏の遊び隊！

子どもも大人もみんなで遊び隊

8月3日(日)、中央公民館、勤労青少年ホームを会場に「子どもも大人もみんなで遊び隊」が開催されました。このイベントは、「子どもたちにいろいろな経験をさせたい、遊ばせたい、大人だっていいところ見せたい、遊びたい」を合言葉に毎年開催されているものです。今年もイベントを支援しようと県内外から個人や団体が多数参加し、調理教室や手作り細工、実験コーナーなど趣向を凝らした各種体験型コーナーが会場内に所狭しと設けられました。

また屋外では、子どもたちがシャボン玉コーナーで大はしゃぎ。炎天下にもかかわらず、額に汗しながらお互いに大小さまざまなシャボン玉を吹き合い喜び子どもたちや、その様子を眺めるお父さん、お母さんらの笑顔があふれ、ほのぼのとした雰囲気にも包まれていました【表紙写真】。

このほかにも、会場内に設営されたライブコーナーでは、震災以降継続的な支援を行う歌手の平松愛理さん、叶ありささん(サーカス)のライブや、風雲乱打舞による迫力ある太鼓演奏が披露され、訪れた観

客を魅了していました。

この日会場では、子どもたちはもとより、私たちが子どものころに経験したことのある遊びを童心にかえり夢中で楽しむお父さんやお母さんの姿が随所に見られ、文字どおり子どもも大人もみんなに楽しいひとときとなったようです。



◀まつぼっくり細工に夢中

▶風雲乱打舞による迫力ある太鼓演奏



町に活気を取り戻したい！

八重垣神社夏祭り&すきですやまもと2014福幸花火

7月26日(土)、八重垣神社と亘理山元商工会青年部共催による「夏まつり」が八重垣神社境内で開催されました。

震災の影響で夏まつりの規模縮小を余儀なくされていた商工会青年部は、夏の風物詩となっている八重垣神社夏まつりと共催することで、さらに活気のあるイベントにできるのではないかと考え、藤波祥子宮司に提案。神社の賛同と全面的な協力を得て、開催に至りました。

当日は、飲食物などの出店が軒を連ね、多くの家族連れや浴衣姿の子どもたちで賑わいました。また、神社の境内には、震災前、磯浜漁港で開催されていた商工会青年部夏祭りを思わせるステージが設営され、和太鼓演奏やスイカ早食い選手権、フラダンスなど、4年振りとなるさまざまな催し物が実施され、大盛り上がりとなりました。そして、いよいよ花火の時間。“福幸”の思いが込められた約200発の花火が打ち上げられ、観客の皆さんは、夏の夜空に咲く大輪の花に酔いしれていました。

同神社の藤波宮司は、「子どもたちの屈託ない笑顔があふれる楽しい時間と空間を提供できて、と

てもうれしい」と話し、亘理山元商工会青年部担当の関根浩史さんは、「町に昔のような活気を早く取り戻したい、こんな時だからこそ、助け合って盛り上げたいという思いで企画しましたが、たくさんの方が来てくれて良かった」と話していました。

▶お祭りはたくさんの人で賑わいました



◀夏祭り翌日には、恒例の八重垣神社「浜降り神事」が執り行われ、今年も多くの担ぎ手が町内外から大集結！神輿を担いで豪快に海へ入る姿は勇壮そのもの。後世に伝えていきたい山元の伝統行事です。



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

約20年の時を経てよみがえる思い出

平成5年度坂元小4年1組クラス会

8月16日(土)、坂元公民館で平成5年度坂元小学校4年1組クラス会が開催され、約20年の歳月を経て発見されたタイムカプセルが開封されました。

このタイムカプセルは、平成6年3月24日、同小学校が4年生児童を対象に行った“2分の1成人式”の記念行事として、39人の児童が二十歳の自分にあてた手紙などを鉄製の集乳缶に納め、校庭内に埋めたものです。本来であれば10年後の平成16年に掘り起して開封されるはずでしたが、残念ながら発見することができず、半ばあきらめられてきました。ところが、今年5月に事態は急転。同小学校体育館に隣接する町道の改良工事中、掘削作業をしていたところ、掘り出した土の中から偶然にも発見されました。

クラス会当日、さっそくタイムカプセルは、当時の児童や担任の先生ら約20人が見守る中、参加した男性4人の手により開封を開始。徐々にこじ開けられたカプセル内から両親や自らが二十歳の自分にあてた手紙、写真や書道・木版画の作品など、当時をしのぶ思い出の品々が次々に姿を現すと、参加者からは「わあ懐かしい」「なんだこれ～」などさまざまな声が沸き起こりました。

当時の担任で、現在荒浜小学校で教務主任を務



▲変形した集乳缶。大人4人の手で開封に約20分かかりました

▶文集を手に取り、懐かしむ参加者



める鹿又政信さんは、「10年前に見つからず、ずっと気にかけてきましたが、無事見つかったくて本当によかった」と安堵するとともに、「当時のことが思い出され、とても懐かしい」と目を

細めていました。この日職場から直接駆けつけ、開封作業に大活躍の佐藤康弘さんは、当時の将来の夢を目にし「子ども心にこんなことを思っていたんですね。全く記憶にありません」と照れ笑い。また、両親からの手紙を手にした湊(旧姓:志小田)美美さんは「二十歳の時と親になった今ではこの手紙の受け止め方や重みは全然違います。ある意味、この時期に見つかったよかったと思います」と心境を口にしました。

今回のクラス会を企画した大槻久美子さんは、「クラスメイトの8割以上が町外に住む現在、こんなことでもない限り一堂に会する機会はありません。今日はみんなに会えて本当にうれしいです」と再会の喜びを語っていました。



▲思い出の品を前に、全員で記念撮影

ナイスショット!

第34回町民ゴルフ大会

8月16日(土)、宮城野ゴルフクラブを会場に、町民ゴルフ大会が開催されました。

ゴルフを通じた親睦を目的に開催されているこの大会。震災の影響で、平成23年、24年と開催を見合わせていましたが、町内ゴルフ愛



▲お互いに親睦を深めました

♪好者からの熱い要望を受けて昨年再開されたもので、今回で34回目を数えます。

今大会には、町内居住者や町内事業所等に勤務している方など、昨年より20人多い82人が参加。開会式終了後、早速大会長の齋藤町長、同副大会長の阿部議会議長、参加者代表の梯京子さん(明伸工業(株)仙台工場)の3人が始球式を行い、プレーがスタート!霧雨が舞うあいにくの天候となりましたが、参加者の皆さんは日ごろ磨いた腕を競いあっていました。

◆大会の結果【敬称略】

○優勝 守屋 伸康(山元町役場)

※愛媛県四国中央市から派遣

○準優勝 荒 孝行(株)サンコー電気

町長さん、あのね

小学生が齋藤町長にインタビュー

りんごラジオでは、児童生徒らに番組のデスクジョッキーや各種情報の読み上げなどのラジオ出演を休み期間中の思い出にしてもらおうと、平成24年から春・夏・冬休みの恒例企画として続けている“りんごっこアナウンサー”。

8月7日(木)、この日アナウンサーを務めた山下小2年の岩崎莉奈さん(浅生原区)、同じく2年の横山菜々美さん(山下区)、そして角田小5年の古川太智さんと同小2年で弟の剛志さんの4人が、自分で考えた質問を齋藤町長に直接インタビューしました。

皆さんは、マイクそして町長を目の前に緊張した面持ちで、インタビューを開始。それぞれ順番に、「角田市長とは仲良しか」「今一番ほしいものは何か」「山元町のどんなところが好きか」など、約15分



▲町長に対し自分で考えた質問を尋ねる児童(岩崎莉奈さん)

間にもわたり次々と質問していきました。中には、「どうして町長になったのか」「山元町をどんな町にしたいか」など核心に迫る鋭い質

問も飛び出し、さすがの町長も苦笑い。それでも、わかりやすく丁寧に答えるその様子に、皆さんは真剣な表情で耳を傾けていました。

インタビュー終了後、古川太智さんは「すごく緊張したけど、とても貴重な体験になりました」と満足げな表情を見せるなど、子どもたちにとって、夏休みのとても良い思い出になったようです。

町をきれいに…

4HCのメンバーによる清掃奉仕活動

8月3日(日)早朝、山元町農村青少年クラブ(4HC)のメンバーが深山山麓少年の森から山下小学校まで、沿道のゴミ拾いを実施しました。これは自分たちの町を少しでもきれいにしたいとの思いから、4HCが毎年続けている地域貢献活動です。

当日はメンバー10人が約1時間にわたって、額に汗しながらゴミ拾いを行い、プラスチック製品やペットボトルなどゴミ袋4袋分を回収しました。

清掃活動を終え、4HCの鈴木康司会長(笠野区)は、「きれいに見える道路でも、実際に歩いてみると、



▲早朝の清掃に汗を流すメンバーの皆さん

草の中に思っている以上にゴミが多く落ちていたことに驚きました。今後も続けていく予定ですが、ゴミを捨てないでほしい」と訴えていました。

宇宙での生活語る

宇宙飛行士 若田光一さんミニ講演会

8月17日(日)、中央公民館を会場に宇宙航空研究開発機構(JAXA)の宇宙飛行士若田光一さんによるミニ講演会が開催されました。これは、東日本大震災の被災地の子どもたちと触れ合い、励ます機会を設けたいと若田さんとJAXAにより企画されたものです。

当日は、子どもたちや親子連れなど約70人が参加。講演会では国際宇宙ステーションでの滞在期間中に行われた宇宙環境を利用した科学実験やロボットアームの操作技術など任務の様子を映像を交えて講演が行われ、子どもたちの目はくぎ付けになっていました。

その後の質問コーナーでは、子どもたちから「宇宙食」や「宇宙での睡眠」に関して、大人顔負けの

鋭い質問が相次ぎ、若田さんも思わず苦笑い、子どもたちの好奇心に驚いているようでした。

最後は、若田さんから子どもたちへサイン入り帽子や記念コインなどのプレゼントがあったほか、若田さんは「被災地の皆さんが明日に向かって頑張る様子に自分も励まされています。大変な苦勞があると思いますが、昨日よりも今日、今日よりも明日を目指して頑張ってください」と激励するとともに、「子どもたちには夢をつかんでほしい」とエールを送っていました。



▲若田さんを囲んで参加者全員で記念撮影

【お詫びと訂正】 本紙8月号P19「小学生学年別柔道大会宮城県予選会で優勝」内に次の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。

【誤】 青田実久さん(浅生原区) 【正】 青田実久さん(山寺区)



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

復興とともに走ろう

未来への道 1000 km縦断リレー

青森県青森市から東京都まで、東日本大震災の被災地をリレー形式でつなぐイベント「未来への道 1000 km縦断リレー」(公益財団法人東京都スポーツ文化事業財団主催)が7月24日(木)から8月7日(木)までの日程で開催されました。7月31日(木)、タスキリレーの中間地点となった山下第一小学校・役場・体育文化センターの3カ所で、これまでつなげられてきた“絆のタスキ”の受け渡しが行われました。

当日は、突然の大雨でイベントが一時中断するアクシデントに見舞われましたが、ランナーたちは中断した時間を取り戻すかのように見事な走りを見

せていました。また、山下第一小学校から役場まで3.5km区間には、ランナーとして本町の職員や派遣職員など計6人が参加。そのうち、兵庫県市川町(はりつぐちはる)から派遣され、保健福祉課で業務にあたる堀次千春さんは、「沿道や車からの声援がとてもうれしかった。目標どおり6人全員でゴールできて本当によかった」と興奮気味に話していました。

▶ 次のランナーに絆のタスキを手渡す堀次さん(写真右)



たくさんのお思い出をありがとうございました

外国語指導助手のルーク先生が帰国

平成23年7月から今年の7月までの3年間、外国語指導助手として勤務されてきたルークことマーフィ・ルーク・スコットさんがオーストラリアに帰国しました。

在任中は中学校での授業や課外活動だけでなく、町のさまざまなイベントにも積極的に参加していただきました。

山元町に着任してからの3年間について何うと、「町に来て、3年が経過したことが信じられません。すばらしい経験ができ、文化等について多くのことを学ぶことができました。3年間お世話になりました。

した。心の底から感謝しています。山元町のことはずっと忘れません」と話すルークさん。取材中には思い出がよみがえり、目に涙を浮かべる場面がありました。

帰国後は、音楽の作曲活動をしていくそうです。ルークさん、3年間お世話になりました。



◀ 町に来てから3年間を振り返るルークさん

皆さん、よろしくお願ひします！

新しい外国語指導助手の先生が着任

そのマーフィ・ルーク・スコットさんの後任として、オーストラリア・パース市出身のマイスン・アリアナ・シャネルさんが着任しました。

アリアナさんは、高校時代、福岡県内の高校の交換留学生として初来日した際に、日本の言葉や文化に魅了され、「日本に住みたい！」という思いを強くしたといいます。その後進学した大学では、日本についてさらに深く学ぼうと日本語を専攻。学んでいく中で、日本への思いはさらに強くなり、今回、大学卒業と同時に外国語指導助手として来日したものです。

山元町の第一印象について「緑が豊かで、とてもきれいな町」と話すとともに、「1日も早く子ども

たちと英語で会話したり、みんなで思いっきり遊んだりしたい」と意気込むアリアナさん。

“町民の皆さんに一言”という問いかけに対しては、「1人でも多くの町民の方と仲良くできることを楽しみにしているので、見かけたら気軽に声をかけてくださいネ！」と笑顔で答えてくれました。

なお、アリアナさんの任期は、7月28日から平成27年7月27日までの1年間となります。

▶ 趣味は水泳と旅行で、これまでアジア地域10カ国を歴訪したという行動派。好きな食べ物は、お好み焼きと焼き鳥のことです。



【お詫びと訂正】 本紙8月号P20「スポーツ心の教室」掲載写真の説明文に次の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。

【誤】児童たちと一緒に走る森田さん 【正】児童たちと一緒に運動する森田さん

生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

全国空手道選手権大会 優勝!

7月20日(日)、21日(月)・祝)、国立代々木競技場で国際松濤館空手道連盟第34回全国空手道選手権大会が開催され、山下中学校2年の大槻亮太さん(牛橋区)が、中学生男子個人組手の部で初優勝しました。



▶見事優勝を果たした大槻さん
小学校3年生のころから空手を続けている大槻さんは、平成25、26年度の宮城県空手道連盟ジュニアの準強化指定選手にも選ばれています。

「震災の影響もありましたが、それに負けることなく休まず練習を続けてきました。来年もぜひ優勝したいです。」

「と思います!」と優勝の喜びを力強く語ってくれました。

問生涯学習課

中央公民館で「子ども本移動展示会」を開催します!

宮城県図書館の協力により、7月25日(金)～8月19日(火)に坂元公民館2階談話室で開催された「子どもの本移動展示会」を、中央公民館でも開催します。

これは、宮城県図書館の専門スタッフが選んだおすすめの200冊を展示・紹介する企画です。

たくさんのお本がそろった機会に、ぜひ、良い本の出会いを楽しんでみてください!

期間 10月2日(木)

～10月15日(水)

場所 中央公民館

1階ロビー

問生涯学習課

仲間の輪を広げよう! 平成26年度第18回 姉妹・友好都市シニア リーダー研修・交流会

姉妹・友好都市である北海道伊達市、巨理町、福島県新地町、山元町、柴田町の1市4町では毎年、中学・高校生のジュニア・リーダー(シニアリーダー)を対象とした、研修・交流会を開催しており、さまざまな体験活動を通して参加者相互の親睦を深めるとともに、リーダーとしての資質の向上を図っています。

今年度は8月6日(水)から8日(金)まで2泊3日の日程で、柴田町で開催され、町のボランティアサークル「虹」の会員5人を含む総勢26人の中高生が集まりました。

研修では、しばたの郷土館を見学し、柴田町の歴史について講話を聞いたほか、船岡城址公園の散策、羽山神社ハイキングなどの

問い合わせ

生涯学習課
中央公民館 37-5116
勤労青年ホーム
体育文化センター 37-2919

坂元公民館 38-0415
歴史民俗資料館 37-0040
ふるさと伝承館 37-0040
深山山麓少年の森 37-3150

野外活動をはじめ、レクリエーション、茶道体験、メモリアルフォト作成などの体験活動を通して、各市町のジュニア・リーダーたちは交流を深めることができました。

山元町から参加したジュニア・リーダーは、この2泊3日で学んだことをこれからのボランティアサークル活動に生かしたいと語っており、有意義な研修会になったようです。



▲来年は北海道伊達市が会場です!

問生涯学習課

臨時職員募集

職種 発掘調査作業員
募集人数 15人程度
任用期間 10月1日

～平成27年3月31日
応募資格 町内在住または発掘調査経験を有する方

勤務地 町内発掘調査現場
賃金 時給828円

勤務時間 平日の9時～17時(7時間勤務)

※社会保険等の適用有
申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、左記まで持参または郵送により提出してください。

提出場所 生涯学習課
〒989-12203

山元町浅生原字日向12-1
受付期間 9月1日(月)

～19日(金)8時30分～17時
(土・日・祝日を除く)

※郵送の場合は9月19日(金)必着

選考方法 書類審査・面接を予定(詳細は申込時)

問生涯学習課

平成26年度 特定健診等および結核・肺がん検診・胃がん検診のお知らせ

検診名	検査項目	対象者	個人負担金
特定健診	診察・体重・身長、腹囲測定、尿検査、血圧測定、脂質検査、血糖検査、肝機能検査、腎機能検査、心電図、眼底、貧血検査	40～74歳の山元町国民健康保険加入者	1,500円
基本健診	診察・体重・身長、腹囲測定、尿検査、血圧測定、脂質検査、血糖検査、肝機能検査	16～39歳で申し込みした方	無料 ※被災者特別健診事業として今年度に限り
	診察・体重・身長、腹囲測定、尿検査、血圧測定、脂質検査、血糖検査、肝機能検査	75歳以上で申し込みした方	無料 ※ただし、詳細健診を希望した場合は実費負担となります。
肝炎ウイルス検診	血液検査（B型・C型）	40～74歳で一度も受けたことのない方	1,200円
結核検診	胸部レントゲン検査	65歳以上の方	無料
肺がん検診	胸部レントゲン検査	40～64歳の方	500円
	喀痰検査	50歳以上の喫煙者	1,300円
胃がん検診	胃部レントゲン撮影（バリウム）	35歳以上の方	2,200円



平成25年度の特定健診の受診率は42.2%でした。年に1回健診を受けましょう

社会保険に加入されている方へ

特定健診に関することは勤めている事業所にお問い合わせください。（事業所によっては、町の特定健診が利用できない場合があります）

検診日程表 受付時間は7時30分～10時30分です

月日	曜日	会場	対象地区
9月25日	木	特定健診・基本健診 →中央公民館	山寺・久保間・中山・磯・新浜
9月26日	金		八手庭・小平・下郷・中浜
9月27日	土	結核、肺がん検診 胃がん検診 →保健センター	大平・花釜（苗字あ～た）
9月29日	月		高瀬・町・上平
9月30日	火	※総合受付は 保健センター内	鷲足・浅生原・笠野
10月1日	水		山下・療養所・町宮新山下駅 周辺地区住宅
10月2日	木		真庭・花釜（苗字ち～わ）
10月3日	金		横山・合戦原・牛橋



問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

3歳児健診で 虫歯のない子

(7月2日実施分)



浅生原 蔵ノ助ちゃん
(良徳さん)



花 釜 蓮仁ちゃん
(伴幸さん)



山 寺 藍月ちゃん
(敏弘さん)



山 寺 亜喜斗ちゃん
(喜裕さん)

簡単クッキング教室メニュー

「彩りちらし」

材料(2人分)

キュウリ	1/2本
チーズ	40g
ゆで卵	1/2個
紅ショウガ	10g
A	砂糖 大さじ1
	塩 小さじ1/2
	酢 大さじ2
ごはん	300g

- ① Aを混ぜ合わせ、合わせ酢を作っておく。
- ② キュウリは小口切りにし、チーズは1斜角に切る。紅ショウガは細かく刻む。
- ③ ゆで卵は乱切りにする。
- ④ ボウルに温かいご飯を入れ、①を混ぜ冷ます。
- ⑤ ④に②を混ぜ、ゆで卵を散らす。



◆エネルギー：361kcal
◆タンパク質：10.1g
◆塩 分：2.4g

救急医療週間

「巨理郡医師会公開講座」

に参加しませんか？

日時 9月13日(土)

14時～17時

場所 巨理中央公民館

大ホール

入場 無料

主催 巨理郡医師会

《第1部》

特別講演

「気管支ぜんそく(喘息)

と慢性閉塞性肺疾患」

講師 田村弦先生

(仙台気道研究所

代表取締役)

《第2部》

巨理消防署救急隊に

よる指導

「心停止の予防について」

「子ども・成人の突然死

につながる傷病を未然

に防ぎましょう」

問 保健福祉課 健康推進班

☎ 37-11113





おしらせ

税金情報

今月は国民健康保険税(第3期)の納期限です。忘れずに9月30日(火)までに納入しましょう!

納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

問 税務納税課 納税班

☎ 37-11114



有害鳥獣捕獲隊による予察駆除を実施します

農作物の安定した収穫量の確保を図るため、左記日程で、銃器によるカラスなどの有害鳥獣駆除を実施します。

安全を最優先に実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

日時 9月7日(日)

9時~17時ごろ

場所 町内全域

問 産業振興課 農政班

☎ 37-11119

「夢いちごの郷」毎日営業中!

「夢いちごの郷」は、8月から平日も営業しています。

野菜を中心に町内の産品を取り揃え、農家の方の経営の安定と地産地消の促進を図っています。町民の皆さんのご期待にこたえられるように今後もさらなる品揃えに努めていきます。皆さんのご利用をお待ちしています。

問 農産物直売所

「夢いちごの郷」

☎ 37-11151

米の出荷 自粛のお知らせ

県では、今年産米の安全性を確認するため、米を付している県内全ての市町村において、国・市町村および生産者団体等と連携し、放射性物質の検査を実施します。

米の生産農家の皆さんは、県が行う検査結果が出るまで、米の出荷・販売・譲渡および贈答は行わないようご注意ください。

検査結果は、県のホームページ上で公表するなど、生産者の皆さんに速やかにお知らせします。

問 宮城県農産園芸環境課

☎ 022-2211-2841

運転免許証日曜窓口

日時 9月21日(日)

10月5日(日)

受付 8時30分~9時30分

13時~14時

問 仙南運転免許センター

免許係

☎ 0224-53-0111

仮設商工施設で元気に営業中!

町および中小企業基盤整備機構が整備した町内各地の仮設商工施設には、下記の店舗が現在入居し営業しています。町民の皆さん、ぜひご利用ください!

仮設商工施設	部屋番号(※)	業種	入居者名
真庭地区仮設商工施設 (共同作業所敷地内)	真庭字名生東 75番地7	A-1	リサイクル ティンクルママの会
	A-2	理容業	伊藤理容室
合戦原地区①仮設商工施設 (体育文化センター敷地内)	高瀬字合戦原 100番地1	B-1	飲食業 金ちゃんラーメン
		B-2	食品加工業 京工房
		B-3	美容業 美容室PURE
		B-4	理容業 髪・切り・はうす・つじ
		C-1	乾物卸業 岩佐海苔店
		C-2	学習塾 坂元ゼミナール
合戦原地区②仮設商工施設 (体育文化センター敷地内)	D-1	製造業 ㈱キムラ精機	
浅生原地区仮設商工施設 (役場敷地内)	浅生原字日向 13番地1	E-1	旅客運送業 (有)はぎのタクシー
		E-2	管工事業 嶋田設備

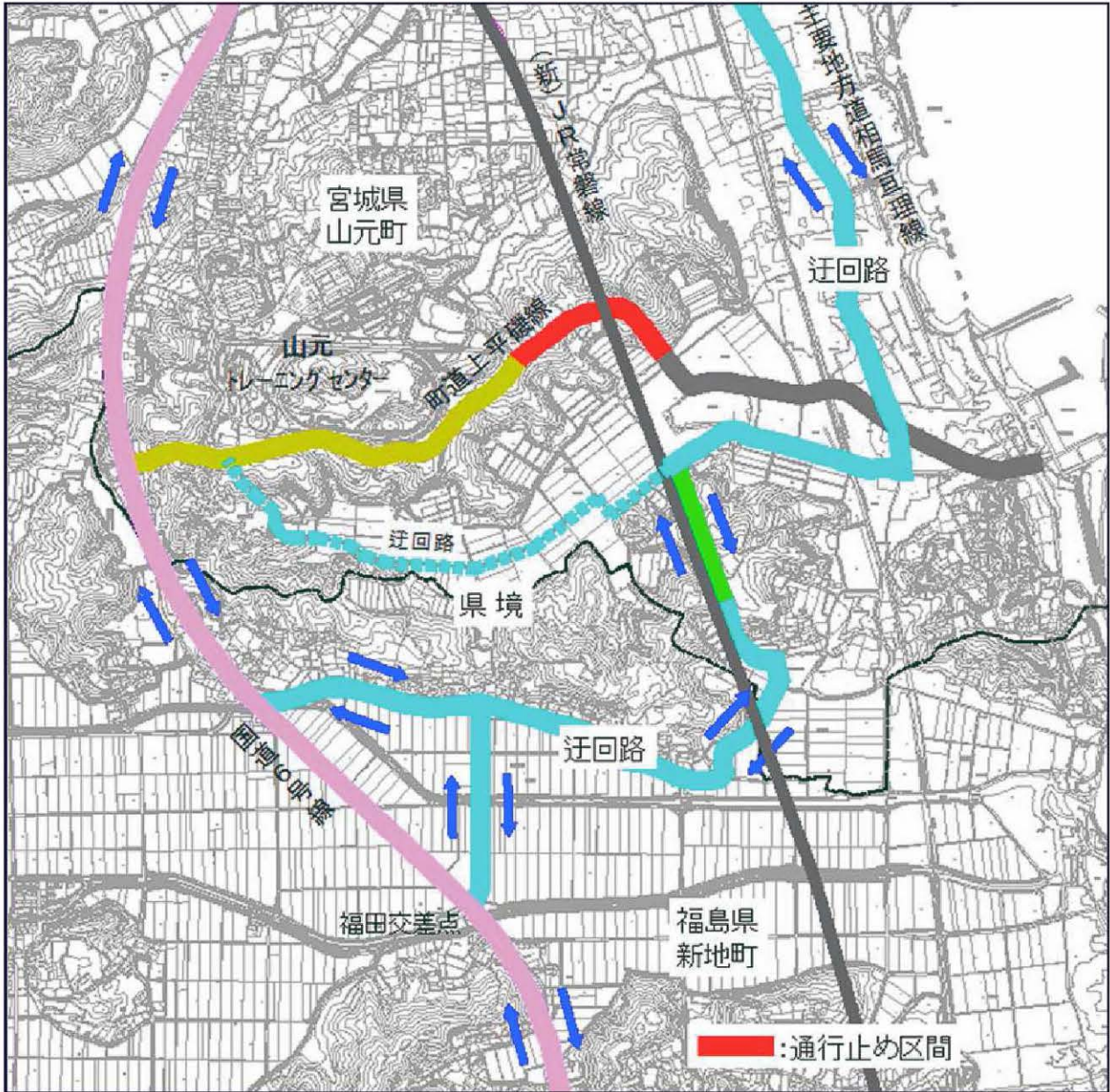
※上記部屋番号は、各店舗入口付近に記載されていますので、目印としてご利用ください。

問 産業振興課 地域振興班 ☎ 37-1119

町道上平磯線通行止めのお知らせ

J R常磐線復旧工事に伴い、町道上平磯線一部区間の昼夜間全面通行止めを行います。また、当該工事期間中には町道上平磯線の整備工事も併せて計画しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆通行止め期間 **9月25日(木) 10時～平成27年9月**



工事計画行程表

	平成26年					平成27年									
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
JR 工事															
山元町工事															

問 J R東日本東北工事事務所 常磐復興工事区 ☎23-1203【J R常磐線復旧工事に関すること】
 震災復興整備課 ☎37-0598【町道上平磯線道路整備工事に関すること】
 まちづくり整備課 ☎37-5111【町道の管理に関すること】

新企画「みんなの広場」に投稿しませんか!

町民の皆さんにさらに親しんでいただける「広報やまもと」とするべく、このたび、皆さんから寄せられた投稿記事等を広報紙面で紹介する新企画「みんなの広場」をスタートします。

「みんなの広場」は、町民の皆さんとともに作り上げるページです。皆さんからの投稿、どしどしお寄せください！お待ちしております。

◆掲載する内容

町民自作の「川柳」「イラスト」「絵手紙」、町民が撮影した「写真」(※)、広報やまもとを読んだ感想、周りであった身近な出来事や話題 など

※人物写真については、被写体となっている人物本人から掲載について承諾を得たもの

◆掲載できない内容

(1)町の広報媒体としての公益性、中立性および品位を損なうおそれのあるもの

(2)町政に対する提案や苦情、それに対する回答を求めもの

(3)営利目的と認められるもの

(4)人権を害するおそれのあるもの

(5)青少年の健全育成上、好ましくないもの

ましくないもの

(6)政治、宗教、主義主張を社会に訴える活動および個人の宣伝活動に関するもの

(7)公序良俗に反するおそれがあるもの など

◆申込方法

掲載を希望する発行月の前々月の末日までに、「みんなの広場」投稿用紙に必要事項を記入のうえ、総務課あて、直接または封書・Eメール・FAX等でお申し込みください。

※詳しくは、総務課備付けまたは町ホームページに掲載の「広報やまもと」「みんなの広場」掲載基準をご覧ください。

問・申総務課

☎37-1111

http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/

各種相談

10月1日～7日は「公証週間」です

私人間の権利・義務を明確にし、争いを未然に防止するのが公証制度です。遺言、任意後見、離婚(養育費、慰謝料等)や金銭・土地建物の貸借、不動産の売買などの大切な契約は、法務大臣が任命した法律の専門家である公証人が作成した公正書にしておくことをお勧めします。

最寄りの公証人役場は次のとおりです。お気軽にご相談ください。

◆大河原公証人役場

柴田郡大河原町字新南35-3 紺野公証人

☎0224-5312265

問仙台法務局

民事行政部総務課
☎022122515718



宮城県産業復興相談センターによる経営相談会

宮城県産業復興相談センターでは、東日本震災からの復旧・復興を目指す事業者の皆さんの資金繰りや事業計画の策定などの経営相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。

場所 亘理山元商工会

山元事務所

相談日時 毎週金曜日

10時～15時

相談内容例

○二重ローンや売上低迷で資金繰りが厳しく、借入金の返済負担を軽減したい

○補助金や有利な支援制度を紹介してほしい

○経営改善を進める事業計画を立てたい

○設備資金、運転資金を調達したい

※相談料無料

※予約は不要ですが、事前に電話いただく相談がスムーズです。

※当センターは、東日本大震災により被害を受けた事業者の皆さんを支援するために設置された公正

中立な公的機関です。ご相談内容に関する情報は守られますので安心してご相談ください。

問 亘理山元商工会

山元事務所

☎37-0543

宮城県産業復興相談センター

☎022172213858

(代表)

生活保護相談窓口

日時 9月17日(水)

10月1日(水)

10時～15時

場所 役場仮庁舎1階

第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日まで左記に予約してください。

問 保健福祉課

すこやか福祉班

☎37-11113



**「高齢者・障害者の
人権あんしん相談」
強化週間**

高齢者や障害者に対する
暴行・虐待や家族間での問
題など、さまざまな人権問
題について、開設時間を延
長して人権擁護委員が相談
に応じます。

開設日時

○9月8日(月)～12日(金)

8時30分～19時

○9月13日(土)・14日(日)

10時～17時

相談電話番号

☎0570-0003-110

(ナビダイヤル)

相談料

無料

秘密は固く守られますの
で、お気軽にご相談くださ
い。

☎仙台法務局人権擁護部

☎022-2225-5743

**「全国一斉！法務局
休日相談所」を開設
します**

日時 10月5日(日)

10時～15時

会場 イオンモール富谷

★イオンモール利用、

イオン船岡店、イオン古
川店、イオンスーパーセ
ンター栗原志波姫店、イ
オンモール石巻★、イオ
ンタウン佐沼、イオン気
仙沼店、イオンモール名
取★

※印の会場では弁護士に
よる法律相談もお受けし
ます(事前予約制。予約
の受付電話は9月24日
㈫から10月2日(木)まで
【法テラス宮城 ☎050
-33603-5538】

内容 不動産・会社法人の
登記申請に関する相談、
戸籍に関する相談、供託
に関する相談および近隣
トラブルなどの人権に関
する相談

その他 相談は無料。予約
もできます(予約がなく
ても相談できます)。

法務局職員、公証人、人
権擁護委員、司法書士お
よび土地家屋調査士が相
談に応じます。予約・詳
細は左記までお問い合わせ
してください。

☎仙台法務局

民事行政調査官室

☎022-2225-5720

募集

**第4回ふれあい産業祭
出店者募集**

今年も、山元町復興計画
の「にぎわい創出プロジェ
クト」の一環として地域住
民との融和と連携を深め、
新たなまちづくりおよび地
域の再生に資することを目
的に「ふれあい産業祭」が
開催されます。

出店を希望する方は、9
月26日(金)までに亘理山元商
工会山元事務所へご相談く
ださい。

開催日時

11月23日(日・祝)

10時～15時

開催場所

役場敷地内
(駐車場等)

コマ数 テント(3間×2

間)の半分を1コマとし、
上限2コマまで使用可。

※出店スペースの関係上、
コマ数などご希望に沿え
ない場合もありますの
で、ご了承ください。

出店料 1コマ3000円

☎亘理山元商工会

山元事務所

☎37-0543

上下水道事業所 臨時職員を募集します

1 募集職種等

職 種	募集 人数	任用期間	応募資格等	勤務地	勤務時間
一般事務補助	1人	平26.10.1 ～平27.3.31 (延長なし)	高卒以上の普通自動車免許を お持ちの方で、パソコン(ワー ド・エクセル)を使用できる方	上下水道 事業所	原則として 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

2 勤務条件等

- (1)業務内容 内部事務のほか、現場等での補助業務に従事することもあります。
(2)賃 金 日額5,800円 (3)保 障 等 社会保険、雇用保険、労災保険加入

3 申込方法・受付期間等

- (1)申込方法 希望する方は、市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、上下水道事業所まで提出してください。
(2)受付期間 9月3日(水)～9月19日(金)、8時30分～17時(土・日・祝日を除く)
(3)選考方法 9月25日(木)実施の面接試験により選考します。
※詳細は申込み時にお知らせします。

☎・申 上下水道事業所 庶務班 ☎37-1120

やまもと・わたり田園空間
博物館 農家の年中行事案内
「中秋の名月」
参加者募集

昔の農家は陰暦(月の満ち欠けを基準にした暦)を目安に米や野菜の栽培を行い、自然と共生し生活してきました。秋は豊かな実りを願い、中秋の名月をめでの農家の文化を皆さんで学びましょう。

日時 10月4日(出) 16時~18時

場所 中央公民館
参加料 大人500円 子供300円

定員 先着20人程度
締切り 9月25日(木)

その他 おはぎづくりを行います。エプロンをご用意ください。

申込み 左記あてにハガキ またはFAXで氏名、住所、電話番号を記入の上お申し込みください。
問・申野外ぐるりん友の会 事務局

〒989-12203
山元町浅生原下宮前76-170 大竹 誠
☎・FAX 37-22273

ポリテクセンター宮城
公共職業訓練受講生募集

当センターでは、早期再就職に向けた職業訓練を実施します。

募集訓練科名(定員)
CAD・NCオペレーション科(16)、設備保全技術科(15)、溶接施工科(15)
訓練期間 11月28日(金) ~ 平成27年6月3日(水)

受講料 無料
※テキスト代等は自己負担
募集期間 9月24日(水)~10月22日(水)

申込み 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通してお申し込みください。
問・ポリテクセンター宮城 訓練課 名取実習場
名取市植松綿田124-1
☎022-1784-2820

海岸保全基本計画の変更案に関する意見募集

宮城県では、東日本大震災の被害等を踏まえ、今後の海岸保全の基本方針と施策について示す「海岸保全基本計画」の変更を検討しています。あなたのご意見をお寄せください。

説明会日時 9月12日(金) 13時30分~
場所 宮城県自治会館
資料の公表・意見募集 県庁・各市町情報公開コーナー、HPなどで資料を公表しています。ご意見は9月30日(火)までにお寄せください。

問・宮城県土木部河川課 海岸整備班
☎022-1211-3177
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kasen/>

琴古流尺八基礎講座
受講者募集

日時 10月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)
14時~16時
場所 坂元公民館3階
「和室」

講師 琴古流尺八宗家 竹友社 清野幽震
受講料 無料
※尺八をお貸しします。
※年齢・性別問わず、初心者大歓迎です。

問・申清野幽震
☎37-0871

陶芸ボランティア募集

障害者支援施設静和園では、施設利用者が参加する陶芸教室でお手伝いいただけるボランティアを募集しています。軽易な作業で経験は問いません。ご希望の方は、左記までお問い合わせください。

陶芸教室開催日時 第2金曜日を除く毎週金曜日、13時30分~16時
問・障害者支援施設 静和園
☎37-0075

イベント

琴伝流大正琴発表会
第18回三弦おさらい会

町内7つの大正琴グループが出演します。ぜひ、お越しください。
日時 10月19日(日)

10時~(開場9時30分)
会場 えぞこホール
「大ホール」
入場料 無料
問・きららアンサンブル 増澤真理子
☎37-4863

第47回宮城県立船岡支援学校文化祭

日時 10月4日(出) 9時30分~14時25分
会場 宮城県立船岡支援学校
※柴田町船岡南2丁目3番1号
※駐車場あり
内容 ステージ発表(劇・音楽発表)や作品展示、販売など

問・宮城県立船岡支援学校
☎0224-54-2213



年金情報



「国民年金」

こんな時には届出が必要です！

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満の全ての人加入しなければなりません。届出は、加入する時だけではなく、加入している国民年金の種類が変更となった時必要となります。

もし、届出をしなかった場合は、将来受け取る年金額が少なくなったり、受け取れなくなったりすることがありますので、次のような場合には忘れずに届出をしましょう。

◆国民年金の被保険者は、次の3種類になります。

- 第1号被保険者・・・20歳以上60歳未満の自営業者、学生、無職の方など。
- 第2号被保険者・・・厚生年金保険の被保険者および共済組合の組合員。
- 第3号被保険者・・・第2号被保険者の被扶養者配偶者で20歳以上60歳未満の方。

届出が必要なとき	異動の内容	持参するもの	届出先
20歳になったとき (厚生年金加入者や共済年金加入者を除く)	第1号被保険者となります。	印鑑 (本人届出の場合は不要)	町民生活課 または 坂元支所
退職したとき (厚生年金や共済年金加入者の場合)	第2号被保険者から第1号被保険者になります。 (※第3号被保険者に該当する場合を除く)	・印鑑 (本人届出の場合は不要) ・年金手帳 ・厚生年金等資格喪失証明書 (被扶養者がいない場合は雇用保険被保険者離職票でも可)	
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金を辞めたとき	第3号被保険者から第1号被保険者になります。	・印鑑 (本人届出の場合は不要) ・年金手帳 ・厚生年金等資格喪失証明書	

☎ 仙台南年金事務所 022-246-5114
町民生活課 022-37-1112

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元・亶理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。ご相談は予約制です。下記連絡先に、電話予約の上お越しください。

なお、どちらの会場もご利用できます。

■9・10月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始 ～ 終了時刻	
山元町 中央公民館	視聴覚室	9月12日(金)	10:30～ 15:00
		9月19日(金)	
		9月26日(金)	
		10月10日(金)	
亶理町 中央公民館	会議室	9月17日(水)	10:30～ 15:00
	第一創作室	9月24日(水)	
	会議室	10月1日(水) 10月8日(水)	

【注意】10月から、山元町中央公民館での巡回相談は隔週開催(第2・第4金曜日)となります。※当日会場が急きょ変更となる場合があります。ご了承ください。

■巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 雇用保険業務は行っていません。

☎ ハローワーク仙台職業紹介第二部門
亶理・山元巡回担当
022-299-8819
※平日8:30～17:15

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

情報局やまもと

Information

9月15日から10月14日まで

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

□ 相談日 ● 検診等

今月の相談

◆ **青少年相談** 9月25日(木)

青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談

◆ **登記相談** 10月14日(火)

土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆ **消費生活相談** 10月8日(水)

商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

◆ **行政苦情相談** 10月10日(金)

国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

◆ **生活相談** 9月17日(水)

生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談

◆ **人権相談** 9月18日(木)

人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談

◆ **年金相談** 10月9日(木)

国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時~15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆ **健康相談** 10月6日(月) 13時30分~16時

生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。

◆ **育児相談** 10月6日(月) 10時~11時30分

育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

◆ **精神保健相談** 10月10日(金) 10時~11時30分

心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

実施場所：保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	10月6日(月)	山元町に住所のある妊婦	9:30~10:00
母子関係	3~4カ月児健診	平成26年5月7日~7月8日生まれ	13:00~13:20
	1歳1~2カ月児健診	平成25年8月~9月生まれ	12:00~12:20
	1歳6~8カ月児健診	平成25年1月~3月生まれ	12:30~13:00
離乳食教室	9月16日(火)	5~6カ月児	10:00~11:30

人口の動き

7月末現在(前月比)

世帯	4,571戸【△1戸】
男	6,384(13)人【△14人】
女	6,598(31)人【△12人】
合計	12,982(44)人【△26人】
出生	2人
死亡	12人
婚姻	6件
転入	26人
転出	42人
△	減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。

やまもと健康だより



休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

9/7 (日) ◆松村クリニック
☎ 38-0005 (山元町)
◆山田歯科医院
☎ 22-3229 (岩沼市)

9/14 (日) ◆氏家医院
☎ 34-1320 (巨理町)
◆齋藤歯科医院
☎ 022-383-3068 (名取市)
◆いの歯科
☎ 38-1887 (山元町)

9/15 (月・祝) ◆三上医院
☎ 34-3711 (巨理町)
◆鳥羽歯科医院
☎ 23-5005 (岩沼市)

9/21 (日) ◆やべ内科クリニック
☎ 34-3003 (巨理町)
◆おおみや歯科
☎ 022-382-2537 (名取市)
◆津川歯科医院
☎ 34-4733 (巨理町)

9/23 (火・祝) ◆山形外科医院
☎ 34-3171 (巨理町)
◆あいタウン歯科クリニック
☎ 23-6480 (岩沼市)

9/28 (日) ◆やまだクリニック
☎ 23-1107 (巨理町)
◆星歯科医院
☎ 022-384-7008 (名取市)
◆斉藤歯科医院
☎ 34-8241 (巨理町)

10/5 (日) ◆巨理整形外科
☎ 34-5303 (巨理町)
◆いちろう歯科クリニック
☎ 022-382-8601 (名取市)

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

連載

第85回 消費生活・これだけは知っておこう!

個人情報削除してあげる!?

「あなたの個人情報が漏れているので、削除します」と消費生活センターや国民生活センターなどの公的機関をかたって電話をかけ、お金をだまし取る詐欺が急増していますのでご注意ください。

公的機関が「個人情報を削除してあげる」などと電話をすることはありません。こんな電話がかかってきても相手にせず、すぐに電話を切りましょう!

全国で多くの高齢者の方がトラブルにあっています。留守番電話機能を利用して、知らない人からの電話には出ないなどの方法も有効です。

少しでも疑問や不安を感じたら、消費生活相談窓口にご相談ください。

問 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112



水道休日当番

9/7 (日) ◆(有)伊藤設備工業所
☎ 37-2108

9/14 (日)
9/15 (月・祝) ◆木村工事(株)
☎ 37-2853

9/21 (日)
9/23 (火・祝) ◆(株)クリワダ
☎ 37-0013

9/28 (日) ◆(有)佐藤設備
☎ 37-4165

10/5 (日) ◆(有)針生設備工業
☎ 37-2452

※複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承願います。

問 上下水道事業所 施設班
☎ 37-1120

防災行政無線 聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の
放送内容を確認できます～

☎ 37-8650
☎ 37-8651



※通話料はかけた方の負担となります。

問 危機管理室 ☎ 29-8002

りんごラジオ

毎日放送中!

FM 80.7MHz

放送時間 ○月～金: 9時～18時
○土・日・祝日: 10時～17時

※9時・12時・17時に、町の情報をお知らせしています。

☎ 0223-29-4772
✉ ringoradio@gmail.com

皆さんからの情報をお待ちしています。
どしどし、お寄せください!

わが家の王子さま☆お姫さま



三橋 琉空ちゃん(山寺区)
平成25年8月23日生まれ
お父さん 紀男さん
お母さん 敦子さん
「すくすく元気に育ってね」



渡辺 莉子ちゃん(山寺区)
平成25年8月19日生まれ
お父さん 泰弘さん
お母さん 美穂さん
「いっぱい食べて、大きくなってね」

自慢のお子さん・お孫さんの写真を
山元町にお住まいで1歳未満の赤ちゃんで
あればOKです。
お気に入りの写真をご持参ください。
(メールでの申し込みでもOK!)

申・問 総務課 総務班
☎ 37-11111
✉ info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

花釜音頭保存会が仙台七夕まつりで花釜音頭を披露



やぐらを囲み、花釜音頭を踊る保存会の皆さん

仙台七夕まつり期間中の8月7日(木)、花釜音頭保存会のメンバー34人が仙台市勾当台公園市民広場南側のつなぎ横丁で開催された「やりましよう七夕まつり」盆踊りin仙台七夕」で、花釜音頭を披露しました。

このイベントは、東日本大震災の犠牲者の鎮魂とコミュニティ再生を願い、平成24年から県内各地の盆

踊り開催支援を行ってきた河北新報グループと協賛企業による実行委員会が、県内各地の盆踊りを楽しんでもらおうと企画したものです。

花釜音頭保存会は、震災後、現会長である伊藤てる子さんの奔走により、誰でも親しみやすい輪踊りとして生まれ変わった「花釜音頭」を後世に継承していくため日々研鑽を重ねるとともに、区の盆踊りをはじめさまざまイベントで踊りを披露するなど、自ら被災したにもかかわらずその前向きな姿勢と踊る意欲、また、イチゴ摘みの動作が加えられたイチゴの産地ならではの独特な振り付けが評

伊藤会長は、「招待されるだけでも幸運なのに、会場や観客の皆さんと一体になって踊ることができて本当に良かったし、何よりも観客の皆さんに喜んでもらえたのがうれしい」と当時を振り返るとともに、「今後も積極的にさまざまなイベントに参加し、花釜音頭を若い世代に伝えていきたい」と意気込みを語っていました。

飾され、今回招待されたものです。

当日は、突然の大雨の影響で30分ほど遅れてスタート。突然の荒天に出ばなをくじかれる格好となった保存会の皆さんでしたが、花釜音頭のメロディーが流れると、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、見事な手さばきや足運びを披露。その素晴らしい踊りと花釜区のかつての情景が浮かぶ歌詞やメロディーに会場は一体感に包まれ、大盛り上がりとなりました。

